

平成19年第2回定例会において、「電線類地中化の推進」に対して都市景観・住環境・防災・商店振興・バリアフリー・防災の視点で、質問をしました。

問い

千代田区議会議員 河合良郎



「電線類地中化の推進」に対する国、都、電線管理者（東京電力）等の支援制度活用について、観光・バリアフリー・経済・情報化・防災等の観点から区の方向性を問う。

質問

【前略】幹線道路（国道）（都道）の電線類地中化は一定の整備が図られてきたが、非幹線道路（区道）の電線類地中化は欧米都市に比べて、東京23区はまだまだ低い水準である。

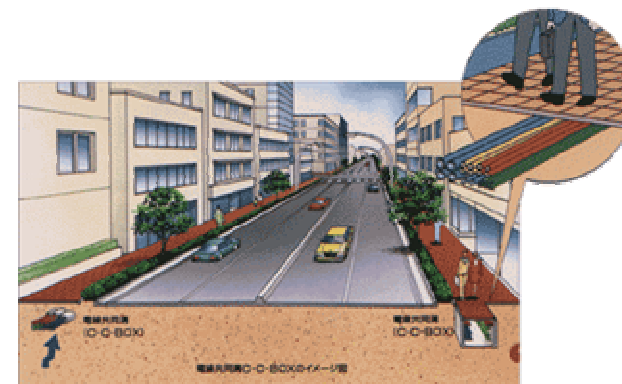


千代田区は23区の中では電線類地中化整備が大きく図られているとはいえ、欧米先進国の首都都市と比べると「首都心千代田」「観光立区千代田」としては、未整備地区がまだまだ多いのが現状です。

電線類地中化はバリアフリーのみならず、商店街の活性化や街並みの景観、防災対策にも大きく寄与するものと考えます。本区は100%電線類地中化を目指しているが、現在の8計画目標路線も整備が一部完成した程度である。本区の非幹線道路電線類地中化100%整備には、予算・技術面での課

題も多く相当の時間がかかると推測される。【中略】昨今、さまざまな電線類地中化支援制度があるが「特殊トランス等の技術開発についての支援制度」は技術面、財政面でも有効な制度と考えられる。

そこで、区は国・都及び電線管理者への働きかけなど、電線類地中化推進のための区独自の取り組みをどのように考えているのか、区長の見解を問う。

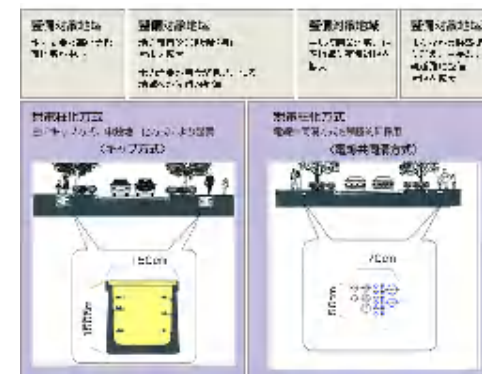


〔国土交通省道路局 HP より〕

答弁

地中化の早期実現に向けて、財政面を始め、技術的な検討を頻繁に行いその成果を区に働きかけている。そのような中、国と電線管理者（東京電力）から電線類地中化モデル事業として、JR飯田橋駅周辺とりわけ歩道がない商店街でのモデル事業の提案を受けている。

今後、電線類地中化の整備計画を策定し、積極的に取り組んでいく。



●早急に協議会を設置して、地元の受入体制を確立することが重要と考えます。地域の皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

## 千代田区議会議員 河合良郎 REPORT

### ◆千代田区地球温暖化対策のありかた～中間まとめ～発表

千代田区の地球温暖化対策のあり方を議論してきた「地球温暖化対策懇談会」（座長・田中充法政大学大学院教授）は中間報告を区に提出。

- 気候変動の原因である二酸化炭素の排出量を2020年までに1990年比で25%削減する。
- 温暖化対策の内容を網羅した「計画書」の作成。
- 情報提供や技術支援を官民連携で行う。
  - ★ 千代田区は今秋にも条例化を図る方針。
  - ★ 温暖化防止条例は23区では初めてとなる。
  - ★ CO2削減数値目標を掲げている自治体は京都府・京都市・千葉県柏市。



### ◆千代田区コールセンター

☎ 3264-3910 朝8時から夜9時まで

- 区のサービスや施設の案内など、ちょっとした事がわからない時にお尋ね下さい。オペレーターがお答えします。

### ◆あなたの年金は大丈夫ですか

- 社会保険事務所窓口で土・日も相談に応じる。
- 24時間無料相談
  - ☎ 0120-657-830（通話料無料）
- 時効によって過去5年分しか受給できなかったものを全額受給にする。
- 第3者委員会の設置で年金受給権の確立。



## 千代田区議会議員

2007年8月

# 河合良郎 REPORT



平成19年度第1回臨時会が開催され、議会構成を決めました。

私は、環境文教委員会、観光施策特別委員会（副委員長）、子ども施策特別委員会に所属が決定しました。6月には、第2回定例会が開催され、4年間の議会・議員活動がスタート致しました。

～すべては「**区民のしあわせ**」のために～活動をして参ります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### お問い合わせ 後援会事務所

〒102-0072 千代田区飯田橋1-5-8

TEL 3261-0672	E-mail info@kawai-yoshiro.com
FAX 3261-1151	U R L www.kawai-yoshiro.com

河合良郎 ホットライン

090-1885-1587（携帯電話）

すべては「**区民のしあわせ**」のために  
お気軽にご連絡下さい。

